

「長全寺」 107分/2022年/日本/DCP/ステレオカラー/英語字幕版あり/※DVD未販売

【作品概要】

～物語の中だけじゃない！「地元の人々と育んだ温かい心の絆」～

脚本は映画「陰陽寺」や「ジョジョの奇妙な冒険」等を手掛けた江良至が担当。

俳優の川本淳市（主演作：哭きの竜 他）が初メガホンを取り、地元市民、企業・商店などの協力を得て全編、千葉県柏市で撮影。公開予定はなかったが市民の声を受けキネマ旬報シアターが上映を決定。「映画」「まち」「人」が一つになった作品として多数のメディアで取り上げられた。

【劇場公開】

～二週間の予定が、好評につき延長、五週間のロングラン上映を記録～

2022年12月24日(土)～2023年1月27日(金) 千葉県柏市 キネマ旬報シアター

【ストーリー】

～過去を生きたから今がある、今があるから未来がある、先祖がいたから私は今、ここにいる～

およそ450年前に創建以来、柏の人々と苦楽を共にしてきた曹洞宗戸張山「長全寺」

そんな「長全寺」では、住職をはじめ、若い僧達が、お勤めに励んでいる。

彼らには、江戸時代から受け継がれてきた、裏のお勤めがあった。

それは・・・“説法頭巾” 「柏市民の安寧が崩れしき時、説法頭巾現る！」

喧嘩、不法投棄、空き巣……。事件を感知すると彼らは説法頭巾に成り代わり、

すぐさま駆け付け読経と説法でその場をおさめていた。柏市内の犯罪や事件を未然に防ぎ、

強きを平らげ、弱きを助ける彼らの存在は市民の間でも都市伝説に似た公然の秘密であった。

かつての仲間に翻弄される僧侶、恋に悩む僧侶、喧嘩に巻き込まれる僧侶、

そして、人の心の苦しみを晴らすことができず、自分の無力さに悩む僧侶……。

柏を舞台に江戸時代、30年前、現代と時を紡ぎ、柏の人々と僧侶たちが織りなす人情ドラマ。



【スタッフ】

- 製作総指揮・原案：秋元慶一 ■ 脚本：江良至 ■ 監督：川本淳市
- 製作・プロデュース・配給：47ENGINE ■ 特別協力：曹洞宗戸張山長全寺

【キャスト】

- 川原英之
- 川瀬忠行 ■ 本多 摂 ■ 浅森夕紀子 ■ 藤岡範子
- ジョニー門倉 ■ 神森仁斗 ■ MARIA-E ■ 吉永真希
- 木村圭作 ■ 工藤俊作（特別出演） ■ 宮川浩明

【映画祭受賞歴】

- ブッタ国際映画祭 2024 長編映画部門 ベストディレクション
- ニース国際映画祭 2025
 - ・ 最優秀外国語長編映画賞 ・ 最優秀ヘアメイクアップ
 - ・ 優秀監督賞（川本淳市） ・ 優秀男優賞（川原英之） ・ 優秀女優賞（藤岡範子）
- マドリード国際映画祭 2025
 - ・ 優秀ヘア&メイクアップ ・ 優秀コスチューム ・ 外国語部門優秀撮影賞
 - ・ 外国語長編部門優秀監督賞 ・ 外国語部門優秀作品賞

【作品 HP・SNS・予告編】

- 映画「長全寺」公式 HP <https://www.47engine.com/>（47ENGINE HP 内）
- 映画「長全寺」公式 Twitter @eiga_chozenzi
- 予告編 <https://youtu.be/eMj2Q3ISNyg>



【PROFILE】

主演 武川広徳役 川原英之

任侠映画を中心に 200 本以上の作品に出演。

「日本統一」シリーズでの演技が好評を博し近年は映画「おみおくり」「柘榴坂の仇討」などに出演。

主演作「真言アイロニー」でヒューストン国際映画祭 主演男優賞を受賞するなど国内外で活躍中。

本作ではエンディングテーマ「future」も歌い、歌手としても活動の場を広げている。



ヒロイン 香織役 藤岡範子

高瀬道場で殺陣・アクションを学び特撮作品のスーツアクター、映画「GOEMON」など数々の作品でスタントを行う。

オリジナルビデオ・配信作品・再現ドラマにも数多く出演し、ついたあだ名は「主人公の隣に居るよく見る人」近年は

MC としても全国規模のイベントで活動。体を張った演技とトークで活躍の場を広げ、本作では剃髪してヒロインを演じた。



監督 川本淳市

劇団スーパーエキセントリックシアターを経て、映画「哭きの竜」で主演デビュー。数多くの映画、舞台に出演。

東葛映画祭のプロデュースや新国立劇場での舞台「幕末純情伝」等、多数の舞台演出を手掛ける。

エンターテインメント製作集団 47ENGINE 代表。本作「長全寺」が初監督となる。



脚本 江良至

映画『ジョジョの奇妙な冒険』『陰陽師』『桜田門外の変』『みをつくし料理帖』ほか、『牙狼<GARO>』のTVドラマシリーズなど、多数の映画、

TVドラマの脚本を担当。小説・漫画などの原作物、実話から、オリジナル作品も数多く手掛ける。本作「長全寺」はオリジナル脚本を書き下ろした。

製作・プロデュース・配給 47ENGINE

俳優 川本淳市を中心に 2008 年に結成。映像・演劇・イベントなど、あらゆるエンターテインメントの企画・制作を行い、出演もする役者の集団として活動。

新国立劇場で公演の「幕末純情伝」演出、浅田次郎原作「天切り松 闇がたり」公演、短編演劇祭「ショートショートカーニバル」主催など、舞台のプロデュース

を皮切りに、近年では地域と連携した映画製作を行う。一作目の本作は千葉県柏市で撮影、二作目の「近くて遠い親子」は横浜市で撮影し、どちらも地元の映画館で

公開。市内外から多くの人々を動員し、地域の魅力を広く発信しながら映画の力で街を盛り上げた。2025 年にも横浜市で撮影した三作目の公開を控えている。